

今月の表紙

残暑きびしい9月23・24日の両日、東京駅丸の内北口ドームでは、太棹の三味線や太鼓が鳴り響き、時ならぬ田舎芝居の出現に、通り掛かりの人々はびっくり仰天。

これは、(財)東日本鉄道文化財団主催の「まるきた伝統空間」に、市内西塩子の「西若座」が招待されて芝居を披露したもので、駅舎内に間口6間の仮設舞台を組み、150人収容の見物席まで設けた本格的な公演。塩田小6年生女子3人の「子宝三番叟」と西若座による「太功記十段目」が、1日2回、2日間にわたって上演されました。

子どもたちの美しい舞い姿や、西若座の熱演に、先を急ぐ観客も思わず長居して大きな拍手。常陸大宮市と地元の伝統文化のPRに、大きな役割を果たした2日間でした。

東京の真ん中で 歌舞伎を披露



常陸大宮済生会病院 建設状況カメラ —平成17年10月28日現在—



●病院ホームページもご覧ください。
アドレス <http://www.ho-saisei.jp>

常陸大宮市の人口 (10月1日現在・推計常住者)

総人口47,724人 (男23,241人、女24,483人)
世帯数16,278世帯

広報 常陸大宮 11月 第14号

発行日 平成17年11月15日

編集・発行

常陸大宮市総務部情報政策課

〒319-2292

茨城県常陸大宮市中富町3135-6

☎ 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp

URL <http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

□広報常陸大宮は、ホームページでも
ご覧になります。

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています

世界に羽ばたく人材を…

9月6日、茨城県教育研修センターにおいて「英語インタラクティブフォーラム県大会」が開催されました。この大会は、対話式の(インタラクティブ)討論会(フォーラム)で、決められたテーマについて英語を使った対話による討論を行い、英語でのコミュニケーション能力を競うものです。

大会には、県内を勝ち進んできた中学2・3年生、高校生が参加し、市からは、上野由香さん(大宮中3年)、助川あゆみさん(大宮中2年)、星野祐太さん(第一中2年)、三那川恵梨さん(御前山中3年)の4人が出場しました。

大会は、最近の話題も矢継ぎ早に飛び出すなど、ハイレベルなものとなりましたが、上野さんが「茨城県議会議長賞」を、三那川さんが「茨城県教育委員会教育長賞」を受賞するなど好成績を収めました。

市が進めている中学校への外国人指導助手(ALT)の配置や、オーストラリアへの派遣事業などが力となり、こうした大会に自信をもって参加する生徒が増えているそうです。

今後もさらに、英語によるコミュニケーション能力が育ち、世界に通用する人材の育成が期待されます。

▶大宮中の上野さん(左)と助川さん(右)



◀御前山中の三那川さん



◀第一中の星野さん

